



『しまの宝』

第3号 R3.5.6

文責：校長 日高 洋子

校舎から鯉のぼり

5月5日、子ども達の健やかな成長を願って空高く鯉のぼりが舞いました。毎年、久賀小中学校では校舎からグラウンドを横切るように大きな鯉のぼりが泳ぎます。久賀の本当に青く美しい空に、鮮やかな鯉が元気よく泳ぎ出すと、気持ちがウキウキします。鯉は地域の方々の寄贈品だそうです。今年も元気に揚がりました。校務員の田中さんを始めとして、職員も手伝ってかなりの重さの鯉のぼりを泳がせます。鯉のぼりは男の子が元気に育ちますようにと、願いを込めて昔からの恒例ですが、久賀小中学校では女の子も、元気でたくましく育つようにと願って揚げられます！



昼休み、小学生が揚げたばかりの鯉のぼりの下で元気に遊んでいました。尻尾をつかんで引っ張ったり、よじれを直したりして、あまり経験が無い「学校の鯉のぼり」に大歓声でした。↓



中学生も鯉のぼりを背に記念撮影をしました。本当に美しい久賀の空に、鯉のぼりが映えて中学生も童心に戻り、昼休みにみんなで遊びました。



↑かぶってみました！（福太郎）
とったぞ～！（琉嘉・優樹）

折紙展望台除草作業

4月24日、毎年恒例の折紙展望台の除草作業に児童生徒、職員で参加しました。折紙展望台は地元の人たちの手作り展望台として長く大事にされてきました。昨年は台風による被害も大きく、残念ながら頂上付近に2つある東屋の1つが倒壊してしまいましたが、残ったもう一つの東屋から見る景色は最高です。子ども達はこの美しい展望台を守るために、地域の方に交じって除草作業をお手伝いしました。地域の方々と混じっての作業は、子ども達にとって、貴重な体験です。これで、またひとつ体験を重ねられました。



← 昨年は4月の除草作業が6月に延期になったため、美しい藤棚を見ることができませんでしたが、今年は見事な藤を作業中に見ることができました。碧さん、覚さんにちょっと手を休めて、ポーズをとってもらいました！

→ 作業の後には頂上まで登って記念撮影を行いました。中学生は、作業が終わっても元気です！
何事も、楽しく、チャレンジする中学生を頼もしいと思います。小学生の良いお手本です。



ゴールデンウィーク

ゴールデンウィークが終わりました。しま留学、家族留学の児童生徒については、初めての大型の休みということで、帰省を考えた子ども達もいましたが、全国でも新型コロナ感染拡大が心配される中、大都市への移動は大変難しく、残念ながら断念しました。新学期が始まってちょうど1か月ということもあり、帰省したかった子どもや、福江で家族と会って・・・という子どももいましたが、ここはぐっと我慢をしました。

しかし、子ども達にはこの連休を使って、久賀の自然を満喫してほしいと、小学校の夏井教頭先生が蕨港で魚釣り大会を開きました。野園での大会開催を予定していましたが、当日は風がひどかったため子ども達の安全を考慮し、コロナ対策も十分に行える蕨港にしました。

先生方から参加賞を提供していただき、たくさんの商品を準備しての釣り大会になりました。優勝は中1の越山福太郎さんでアラカブの25cm弱をつり上げました。



計測には、子ども達が教頭先生の手元を見て、ため息や歓声が聞かれ、楽しい1日になりました。

P T A 総会を開催

4月23日にPTA総会を開催しました。授業参観には大櫛さん、狩野さん、川上さん、それぞれのしま親さんが来校し、子ども達の頑張りを見守っていただきました。小学生は久賀小学校に来て初めての授業参観に、緊張感が漂っていました。しかし、手を挙げて発表したり、友達の発表聞いたりして、しっかり授業に集中できていました。総会では、昨年度の実績や決算などを決議していただき、来年度の予算や行事の説明をさせていただきました。本年度も、子ども達の活動にご支援よろしく願いいたします。